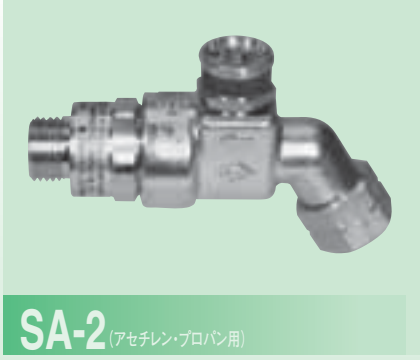
乾式安全器（調整器側取付用）

セーブ・ポイント-S型

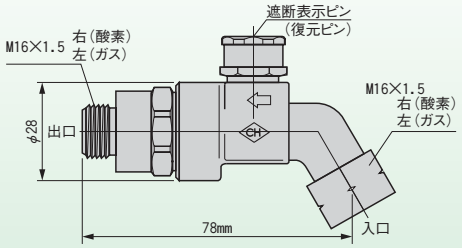
労働省産業安全研究所　乾式安全器技術指針
性能試験適合品 SA-2 依協第779号（1989）



SA-2（アセチレン・プロパン用）

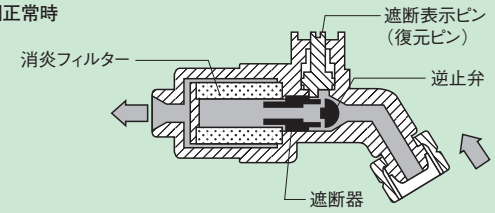
SO-30（酸素用）

■外観寸法図



■安全器の作動説明

■正常時



正常時は矢印の方向にガスが流れて溶断機器に供給されます。

下記の試験に
すべて合格した
乾式安全器です。

①逆 火 試 験　④耐 圧 試 験
②逆 流 試 験　⑤耐衝撃試験
③遮 断 試 験　⑥気 密 試 験

■復元方法

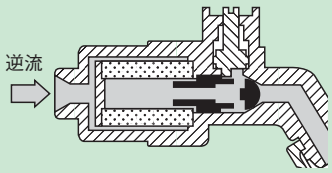
遮断器が作動しますと、遮断表示ピンが凸出します。

〔正常時〕　〔遮断時〕

（復元状態）

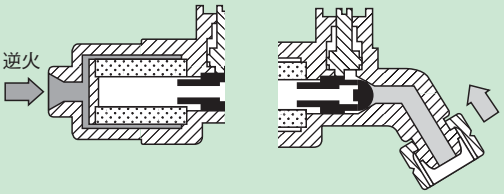
遮断器の復元はコイン又はドライバーでピンを１回転させ➡に⦶を合せると自動的に復元します。

■逆流時



逆流が起ると逆止弁が作動して逆流を阻止します。

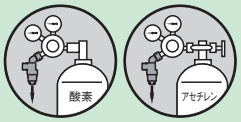
■逆火時　■供給遮断



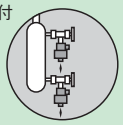
逆火が起ると消炎フィルターで消火させると同時に遮断器が作動して，ガスの供給遮断を行います。

■使用例

調整器に取付



配管取出口に取付

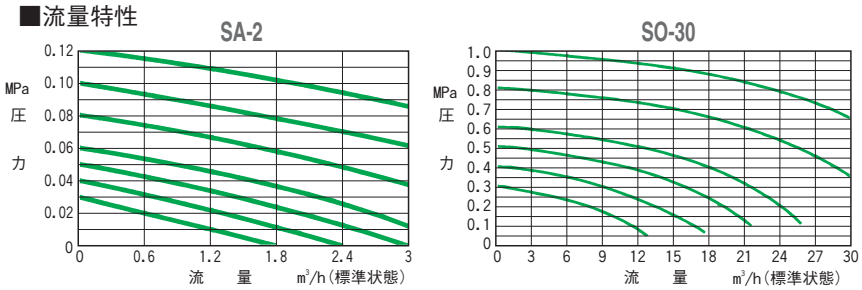


※ 使用時にはホースの着脱が簡単なQジョイント及びチヨコックをご使用下さい。

■標準仕様

仕様＼型式	SA-2	SO-30
品　番	051076	051077
適用ガス	アセチレン、プロパン等（水素を除く）	酸素
最高使用圧力	0.13MPa	0.99MPa
流　量	2m³/h（標準状態）（P2＝0.05MPa時）	30m³/h（標準状態）（P2＝0.8MPa時）
接続口径	8A	
全　長	78mm	
入口接続	M16×1.5　左・メス	M16×1.5　右・メス
出口接続	M16×1.5　左・オス	M16×1.5　右・オス
質　量	238.2g	249.2g

■流量特性



■定期点検及び逆火時の点検

●定期自主検査

セーブP-S型は耐久性にすぐれ、徹底した品質管理の上、厳重に検査された製品ですが、配管中の異物等の影響も考え、ご購入後3年を経過して使用する場合は、再検査にお出し下さい。以後再検査の周期は3年に1回となります。

●高圧ガス保安法（一般高圧ガス保安規則　第60条13号イ）

溶接または熱切断用のアセチレンガスの消費設備には、逆火防止装置（乾式安全器等）を設けること!

●高圧ガス保安法（第24条5　消費の基準違反）

この規定に違反したものは、法第83条2号のさだめにより、30万円以下の罰金に処せられます。

生産物賠償責任保険付

●逆火時の点検

逆火が起こりますと、供給遮断が働きます。その逆火の原因を取除き、始業前に各接続部のガス漏れ点検を日常の習慣として、行なってください。再検査及び修理は、ご購入の販売店を経由してお届け下さい。セーブP-S型は絶対に分解しないで下さい。分解した場合、阻止能力は保証できません。